

## ◆◆◆ 人身取引について ◆◆◆

人身取引とは、犯罪組織や悪質なブローカー（売買を仲介する人）が、暴力や脅迫、誘拐、詐欺などの手段によって性的搾取や労働の強要、臓器の摘出などを目的として被害者を支配下に置いたり、引き渡したりする犯罪行為です。これはトラフィッキングとも呼ばれ、心身ともに深刻な苦痛をもたらす人権問題です。この人身取引は日本でも行われていて、昨年、国内で保護された人は46人もいました。

実際に日本では、次のような事例が検挙されました。

援助交際などをしていた日本人女性が、覚せい剤等で薬漬けにされた上で、その代金支払いなどを口実に、携帯電話や財布を取り上げられ加害者の監視下に置かれて売春を強要され、売春の報酬を全額取り上げられた。

行政や警察では、人身取引の防止、撲滅、被害者の保護のため取組みを進めていますが、近年は人身取引の手口がより巧妙になり、被害が表面化しにくくなっています。

人身取引は被害者の生命に関わる重大な問題であり、絶対に許される行為ではありません。自分のまわりに、自由を奪われ、売春や労働などを強要されている人がいないか気にかけてください。人身取引の被害者が助けを求めてきたり、被害者らしい人の噂話などを聞いたりしたら、最寄りの警察署や入国管理局に連絡しましょう。匿名通報ダイヤル(0120-924-839)

問生活環境課 ㊟(57)4132

## 広報連絡委員レポート№.390

### 第33回新橋祭

広報連絡委員

川元 由美子



8月25日(土)15時30分、あじさい公園において打ち上げ花火の合図とともに「新橋祭」が始まりました。真瀬町長はじめ町議会議員などのご来賓をお迎えして盛大に開催されたこのお祭りは、新橋区民の交流を深め親睦の輪を広げようという趣旨で始まった新橋区のメイン行事です。今年で33回目を迎え、檜山新橋区長のご挨拶にも力がこもります。今年は1200人もの方が参加されました。

御神輿が会場内を巡行した後、新橋小学校よさこいソーラン踊りや野木第二中学校吹奏楽部の演奏、松原区のお雛子保存会の奏でる演奏に続き、多くの地域住民のサークルがステージ上でこのお祭りを盛り上げていきます。

また各自治会・団体の趣向を凝らした模擬店に人が集まり、久しく会わなかった方と近況報告したり、健康を気遣う会話が聞こえてきました。

夏の終わりのこのお祭りのおかげで、普段はあまりお話しする機会のない方々と私は野菜を売りながら交流する機会を頂きました。

ここに縁があつて住み、子育てし、親を看取り、そして自分たちも気が付けば老齢。子供たち・孫たちがお盆に帰省したい故郷。しみじみと「ここが故郷だ」と言えるそんな「コミュニティ」であるためにこのお祭りはとても重要です。ジャズやハワイアンバンドの心地よい演奏とともに日が暮れていきました。盛大なお祭りの準備をして下さいました役員の皆様、ありがとうございました。

